

次の  
VIEWnext

創刊400号を迎えた『VIEW next』高校版。学校の今に寄り添い、先生方とともに未来を描いてきた編集部が、「次」の本誌を見つめます。

VIEWnext 編集部

先生方とともに  
誌面を通して  
未来を創る

**柏木** 創刊400号の製作を通じて、皆さんはどんなことを感じ、考えましたか？  
**青木** 取材した若者の1人が、『自分は何ができたのだから、きつとこれでもできるはず』だと、みんなが自分の可能性を信じれば、未来はきつとよくなる』と語ったことが今も心に残っています。一人ひとりが自分の成功体験を積み重ねていくことが、社会の希望につながるのだと思いました。  
**河野** 「よりよい社会を創るために、私はこう生きている」と、てらいなく若者は語っていました。その真つすくな瞳に、「あなたはどつしますか」と問われた気がしました。

**齋藤** 私が、よりよい社会を創る上で大切だと思つたのが、学校と地域との連携でした。右肩上がりに成長するとは限らないこれからの社会で、生徒、先生、そして地域の人たちが幸せを感じながら暮らしていくヒントがあつたように思います。

**柏木** 学校運営に参画する地域の方が、「学校づくりにかかわる中で、学校には、進学実績以上に目を向けるべきことがあると気づき、見えなかつたものが見えてきたような気がした」と話してくれましたよね。教育には、見えにくいけれども大切なことがたくさんあり、それらをちゃんと見えるようにすることが、『VIEWnext』の使命の1つだと強く思いました。

**河野** 見えにくいけれども大切なもの。それが「next」なのでしょうね。  
**柏木** 「next」を探究していくために、どんなことを大切にしていきたいですか？  
**河野** 先生に「自分の思いを語ろう」と思つてもらえるよう、これからも一層、教育に関



『VIEW next』高校版 編集部メンバー。右から、齋藤輝之、柏木崇（統括責任者）、青木彩子、河野仙一。

する専門性と学校現場へのリスペクトを大切にしたいです。そして、先生の思いをしっかりと記事に乗せられるよう、ペンを磨き続けたいです。  
**齋藤** 正解がまだ分からない問題に挑戦している現場を追つことで、チャレンジする

先生方を支援したいですね。学校と一緒に試行錯誤できる編集者になりたいです。

**青木** 400号で出会つた若者たちのように、正解が分からないからこそ考え抜いたことを、勇気を持って誌面で表現し、社会とともに創つていくプレイヤーとして、先生方と一緒に未来の教育を考えていきたいです。

**柏木** 『VIEWnext』は、先生方にもつと読んでいただける誌面を目指して変革を進めています。これまで大切にしてきた「学校現場とともに教育のあり方を考える」という思いは不変です。この先、500号へと歴史を積み重ねても、そつした「思いのバトン」は、未来の編集部にしつかりとつないでいきたいですね。

お客様サービスセンター

フリーダイヤル 0120-350455 [受付時間] 月～金8:00～18:00/土8:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17